

女性に年齢を聞くのは難しい。自宅の前は坂道になっていて、そこを後ろ向きになつて登るご婦人が何人かいらつしゃいます。普通の散歩より、はるかに健康にいいそうです。

ある日、その中の一人に声をかけてみました。特に話題もなかったので、「お若

女性に歳を聞くのは止めましょう

いですね。まだ、70そこそこでしょうね。私はお世辞のつもりで、10歳程若くいったのです。ところが、ご本人から「えっ！私は、まだ

60になつたばかりなのに」。これには、私も絶句しました。「すみません」と謝つ

て、自宅に引き返し、家内にその話をする、「あなたには、いつも女性に歳を聞いては、失敗ばかりしているのに……。これからは、もう絶対にやめなさい」と叱られました。

それから、2、3日たつた、その女性とまたばつたり。どう言おうかと思つていたら、彼女の方から手を上げて、「私、60！」と大きな声でおっしゃいました。そうか、そんな方法があつたのかと得心した私は、また、数日後、お会いしたとき、

私の方から、この女性を指差して、「貴女、50！」と言つたところ、実に嬉しそうな顔をされました。年配の女性と歳の話をする時は、大きくサバを読むのも「小さな親切」かなと思つた次第です。

大阪市の方から投稿

(匿名希望)